

毎年大好評!

第3回 アーティンスピア

Social Problem & Art+Scene

2016年はチェルノブイリ原発事故から30年、
福島原発事故から5年という節目の年。

本当の豊かさとは何かを折りにふれ確かめ、
そこから生まれた希望を未来に繋げていくことが
私たちの大きな役目だと思っています。

今年も京造生が参加! ✿

社会問題を美大ならではのアートシーンから
一緒に考えてみませんか? 💡

6月6日(月) 18:40 ~ 20:00

東北芸術工科大学

本館 409 教室

- ・ベラルーシの現状と、福島との共通点
- ・社会問題をアートシーンで考える
(絵画展『Future』報告)
- ・芸工 & 京造 トークライブ



✿ナビゲーター わが(八島 千尋)

東北芸術工科大学日本画コース 3年

2015年『国際環境 NGO FoE Japan』主催のベラルーシ・ドイツ・日本三カ国交流ツアーに参加。

チェルノブイリ原発事故の影響を多大に受けたベラルーシを視察、また一型糖尿病の子どもたちのリハビリプログラムに同行、レジデンスを行った。この活動をもとに、原発事故の影響を受けた人々をテーマにした個展『Future ~ベラルーシの子どもたちを描いた絵画展~』を山形、福島、東京で開催した。2015年東北芸術工科大学 学長奨励賞受賞。

主催：東北芸術工科大学チュートリアル 藝術平和山塾
担当：八島 (2014yc78@stu.tuad.ac.jp)

塾
ARTIST